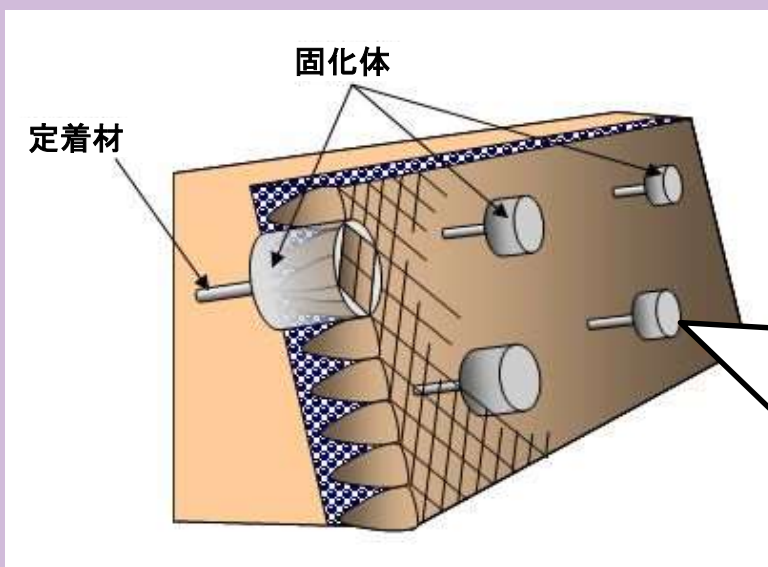


ピンナップ®工法 —石積壁を補強する—

地盤防災研究室

- ◆ 線路脇などの狭いスペースでの施工が可能です。
- ◆ 石積壁が持つ景観や風合いをそのまま残すことができます。

□ 概要 隣り合う4個の間知石とその背後の裏グリ石をグラウト材によって一体化した固化体を形成し、この固化体を石積み壁背面の地山に鉄筋等を用いて定着させることで、石積壁全体の地震時の安定化を図ります。



固化体の状況



図1 ピンナップ®工法の施工イメージ



図2 ピンナップ®工法による補強事例

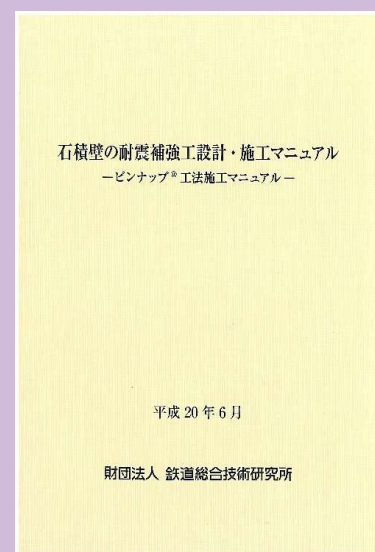


図3 石積壁の耐震補強工設計・施工マニュアル

※本工法の設計・施工マニュアルの購入については(一財)研友社にお問い合わせください。

※本工法については鉄道総研と大林組の2社で特許を取得しています。

※ピンナップ®は、大林組の登録商標です。

※特許第4316939号、特許第4316940号、特許第4316941号、特許第4190360号、特許第4530378号、特許第5026829号